

防災・減災アンケート調査

今後の本明川の防災・減災に向けた取り組みの参考としたいため、ご来場の皆様のご意見をお聞かせ下さい。(本明川を語る会)

Q1 あなたのお住まい、性別、年齢などをおたずねします。(あてはまるものに○をつけてください。なお、諫早市の場合は町名をご記入ください。)

- お住まい 1. 諫早市 _____ 町 2. 諫早市以外
● 性別 1. 男性 2. 女性
● 年齢 1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代 6. 60歳代以上
● 参加状況 1. 今回はじめて参加 2. 7回すべて参加 3. 以前も参加した

Q2 今後「諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」でとりあげて欲しい企画(内容)がありましたらご記入ください。

Blank area with horizontal dashed lines for Q2 response.

Q3 「2015 第7回諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」の感想をご記入ください。

Blank area with horizontal dashed lines for Q3 response.

Q4 雨がひどくなってきたとき、どのような情報を提供して欲しいですか？
(提供して欲しい情報の番号に○をつけてください。)

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 警報や注意報などの気象情報 | 5. 現在の川の水位危険度情報 |
| 2. 今後の気象変化の予想 | 6. 諫早市からの避難判断情報 |
| 3. 雨量や水位などの河川情報 | 7. 川やまちの様子がわかる写真や映像 |
| 4. 今後の川の増水や減水などの予想 | 8. その他 () |

Q5 雨量、川の水位、被害状況などをどのような方法で入手してますか？
(入手方法の番号に○をつけてください。)

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1. インターネット | 6. 諫早ケーブルテレビ |
| 2. 携帯電話 (iモードなど) | 7. FM諫早 |
| 3. 長崎河川国道事務所のホームページ | 8. その他 |
| 4. NHKや民放のテレビニュース | [] |
| 5. 地デジのデータ放送 | |

Q6 大雨で避難する必要があるとき、よくわからないこと・心配なことは何ですか？
(あてはまるものに○をつけてください。)

- どこに避難してよいか知らない
- どこを通過して避難したらよいか分からない
- 避難が必要なタイミング (どの時点で避難を判断したらよいか) が分からない
- 体の不自由な家族がいるので心配
- 外に出たら危険なので家でじっとしていたほうがよい
- その他 ()

Q7 国土交通省 長崎河川国道事務所が行っている情報提供の取組をご存じですか？
(知っている取組の番号に○をつけてください。)

- 河川(裏山橋付近など)の映像や水位情報等を長崎河川国道事務所のホームページやスマホ・携帯電話で公開していること
- 裏山橋、諫早橋などの橋脚に赤や黄色の水位の危険度レベルを表示していること
- 音や光で川の危険度を知らせる「川の警告灯」を本明川に設置していること
- 諫早駅前に設置している情報掲示板に雨量等の情報を表示していること
- 小・中学校を対象とした防災教育支援や防災マップづくり
- 防災マップづくりの手引きを長崎河川国道事務所のホームページに公開していること

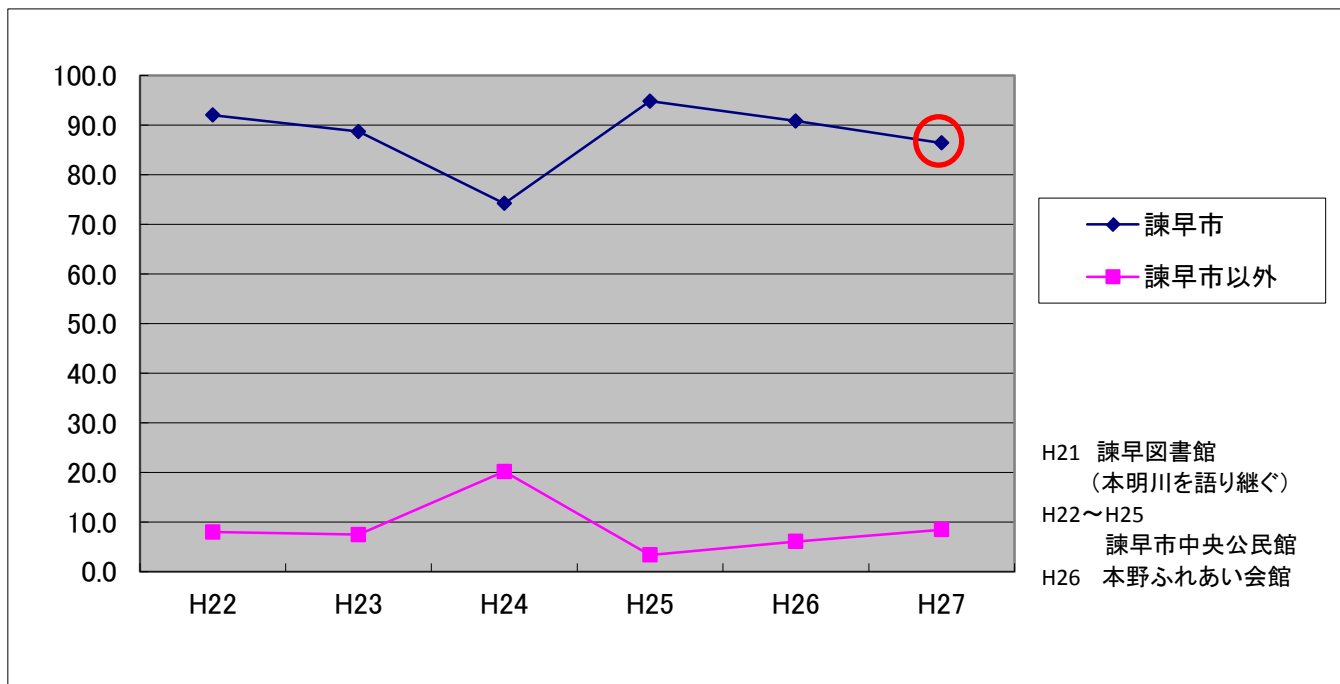
Q8 Q7の取組に対してのご意見やご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の記入欄にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。
なお、アンケートの結果につきましては、国土交通省 長崎河川国道事務所ホームページでお知らせします。

Q1. 住まい

単位: %

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
諫早市	92.0	88.7	74.2	94.8	90.8	86.4
諫早市以外	8.0	7.5	20.2	3.4	6.1	8.5
未記入		3.8	2.2	1.7	3.4	5.1

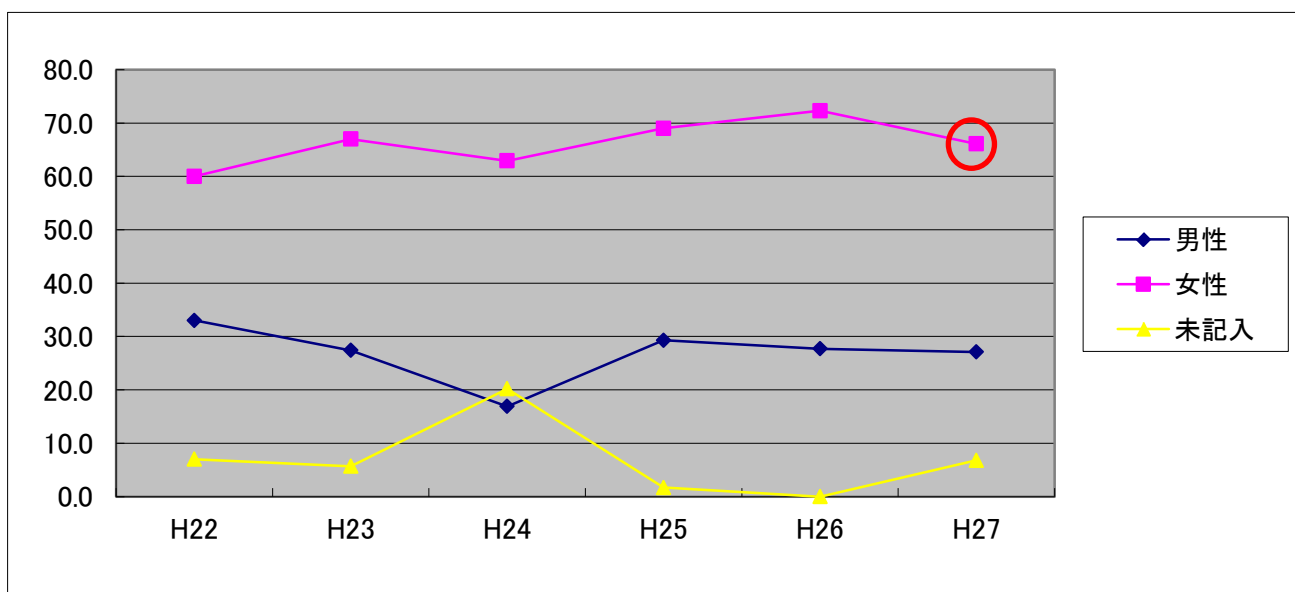


参加者は**諫早市在住者が8割以上**

Q1. 性別

単位：%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
男性	33.0	27.4	16.9	29.3	27.7	27.1
女性	60.0	67.0	62.9	69.0	72.3	66.1
未記入	7.0	5.7	20.2	1.7	0	6.8

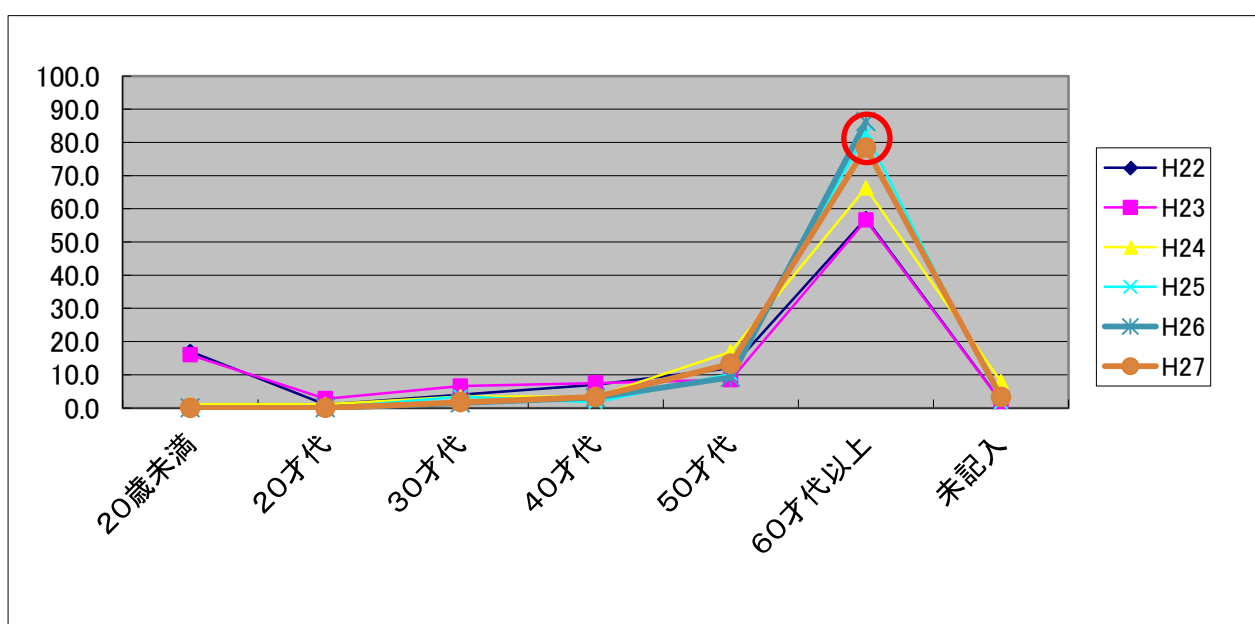


女性の参加割合が約3分の2

Q1. 年 齢

単位:%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
20歳未満	17.0	16.0	1.1	0.0	0.0	0.0
20才代	1.0	2.8	1.1	0.0	0.0	0.0
30才代	4.0	6.6	3.4	3.4	1.5	1.7
40才代	7.0	7.5	3.4	1.7	3.1	3.3
50才代	12.0	8.5	16.9	10.3	9.2	13.3
60才代以上	57.0	56.6	66.3	82.8	86.2	78.4
未記入	2.0	1.9	7.9	1.7	0.0	3.3

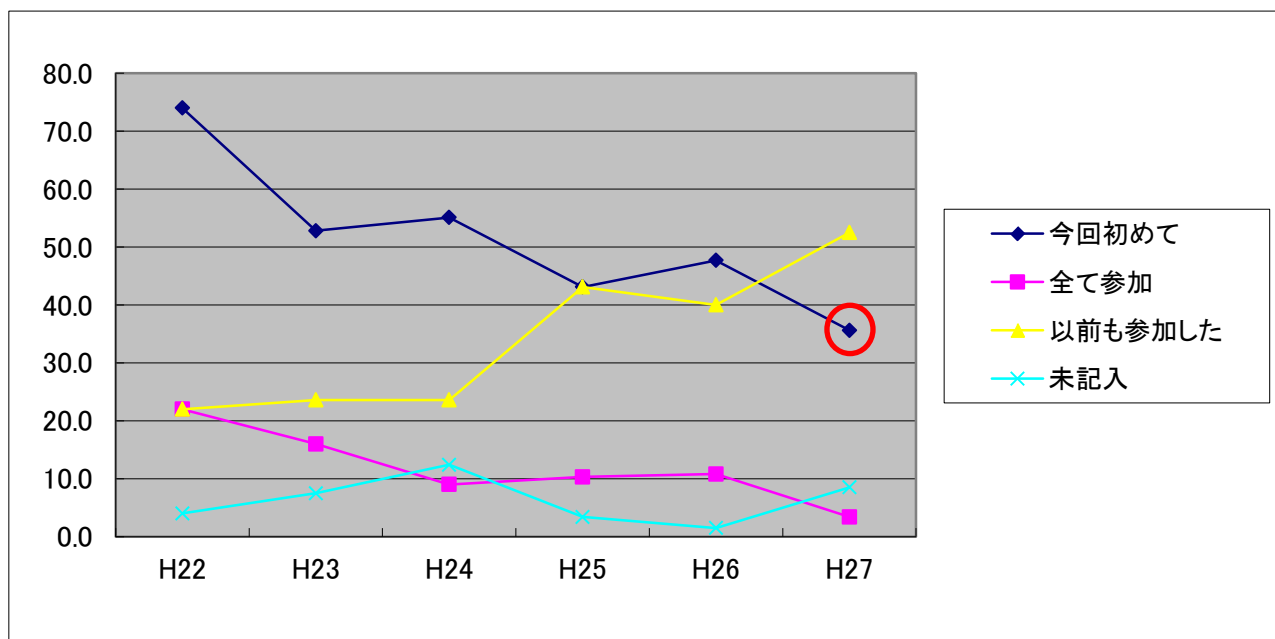


60代以上の参加割合が約8割

Q1. 参加状況

単位：%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
今回初めて	74.0	52.8	55.1	43.1	47.7	35.6
全て参加	22.0	16.0	9.0	10.3	10.8	3.4
以前も参加した	22.0	23.6	23.6	43.1	40.0	52.5
未記入	4.0	7.5	12.4	3.4	1.5	8.5



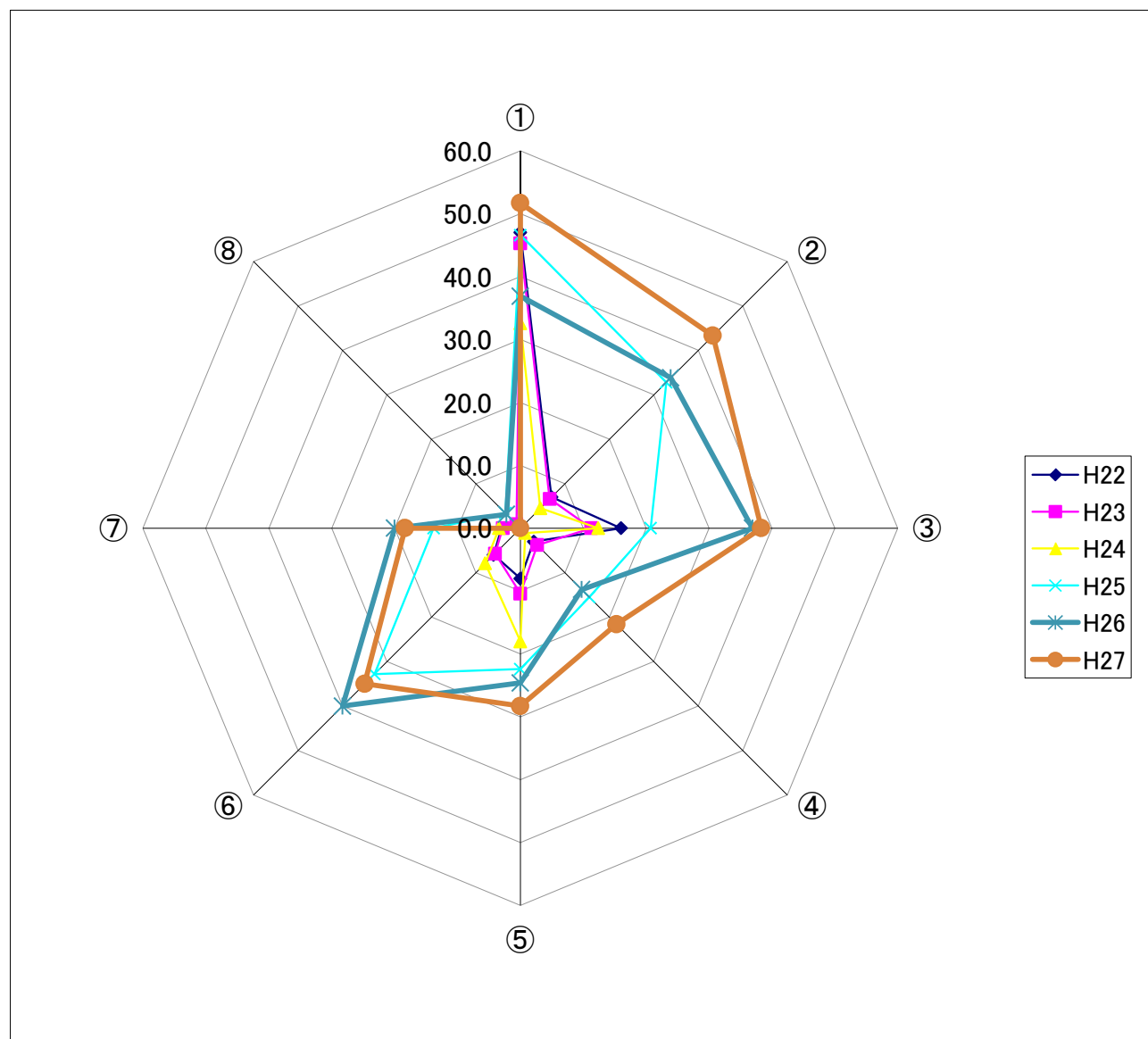
初めて参加した方の割合が**3分の1以上**

Q4. 雨がひどくなってきた場合に、どのような情報を提供してほしいかおたずねします。
(複数回答可)

単位：%

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
① 警報や注意報などの気象情報	47.0	45.3	32.6	46.6	36.9	51.7
② 今後の気象変化の予想	7.0	6.6	4.5	32.8	33.8	43.3
③ 雨量や水位などの河川情報	16.0	11.3	12.4	20.7	36.9	38.3
④ 今後の川の増水や減水などの予想	3.0	3.8	1.1	15.5	13.8	21.6
⑤ 現在の川の水位危険度情報	8.0	10.4	18.0	22.4	24.6	28.3
⑥ 諫早市からの避難判断情報	6.0	5.7	7.9	32.8	40.0	35.0
⑦ 川やまちの様子がわかる写真や映像	3.0	2.8	3.4	13.8	20.0	18.3
⑧ その他	0.0	0.9	0.0	3.4	3.1	0.0

※H22～H24は1番目に選択した項目について集計

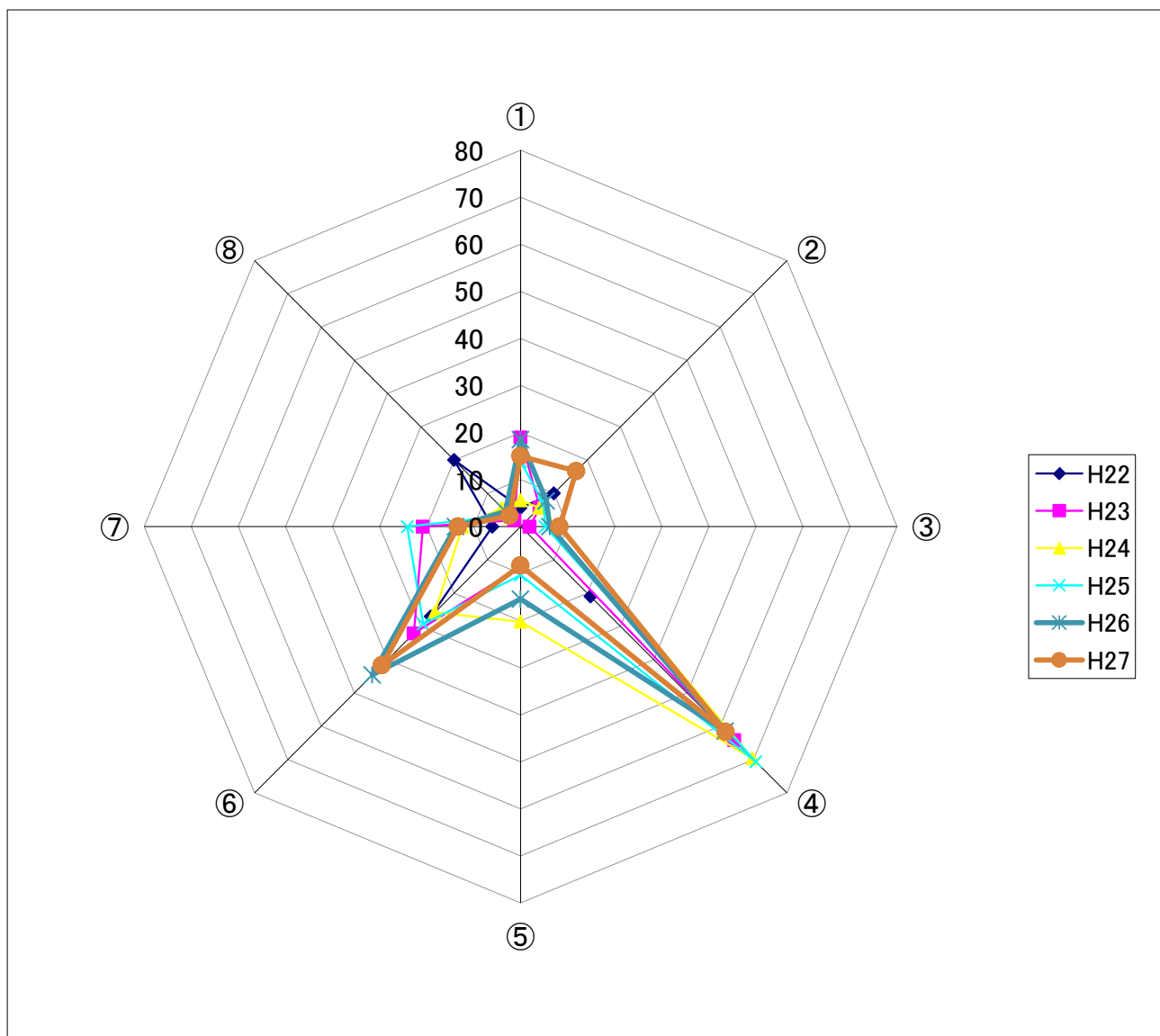


近年(平成25年以降)から**今後の予想を知りたいと思う方の割合が増加傾向**

Q5. 雨量や川の水位、被害状況などをどのような方法で入手しているかおたずねします。
(複数回答可)

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
① インターネット	4	18.9	5.6	13.8	18.5	15.0
② 携帯電話（iモードなど）	10	5.7	5.6	6.9	7.7	16.7
③ 長崎河川国道事務所のホームページ		1.9	7.9	5.2	6.2	8.3
④ NHKや民放テレビのニュース	21	64.2	69.7	70.7	61.5	61.7
⑤ 地デジのデータ放送		8.5	20.2	10.3	15.4	8.3
⑥ 諫早ケーブルテレビ	27	32.1	25.8	29.3	44.6	41.7
⑦ ラジオ	6	20.8	12.4	24.1	13.8	13.3
⑧ その他	20	1.9	5.6	3.4	4.6	3.3

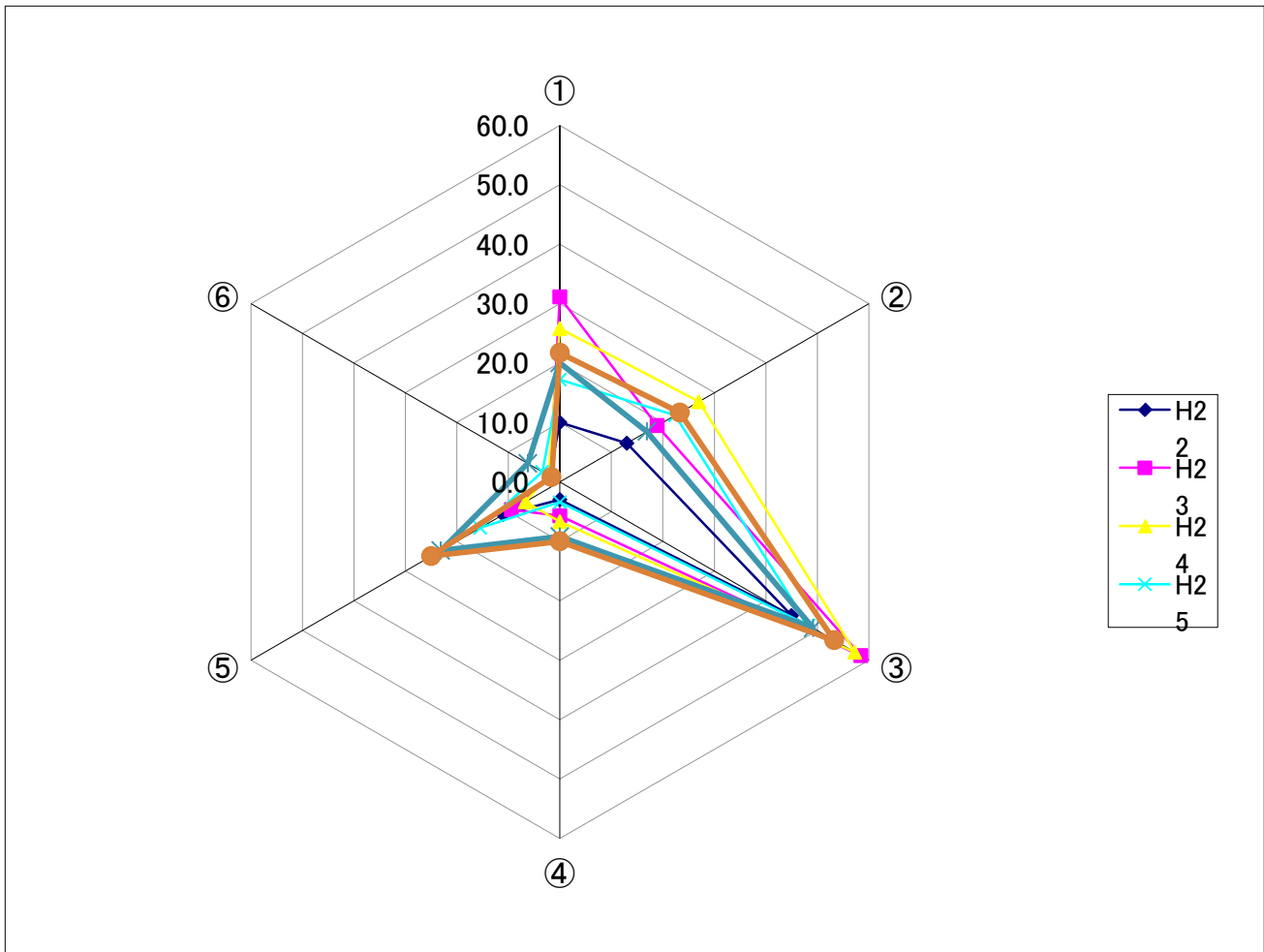
※H22～H24は1番目に選択した項目について集計



テレビニュースで雨や水位の情報を入手している方が**依然として多い傾向**

Q6. あなたが大雨で避難する必要がある場合に、よくわからないこと、ご心配なことをおたずねします。（複数回答可）

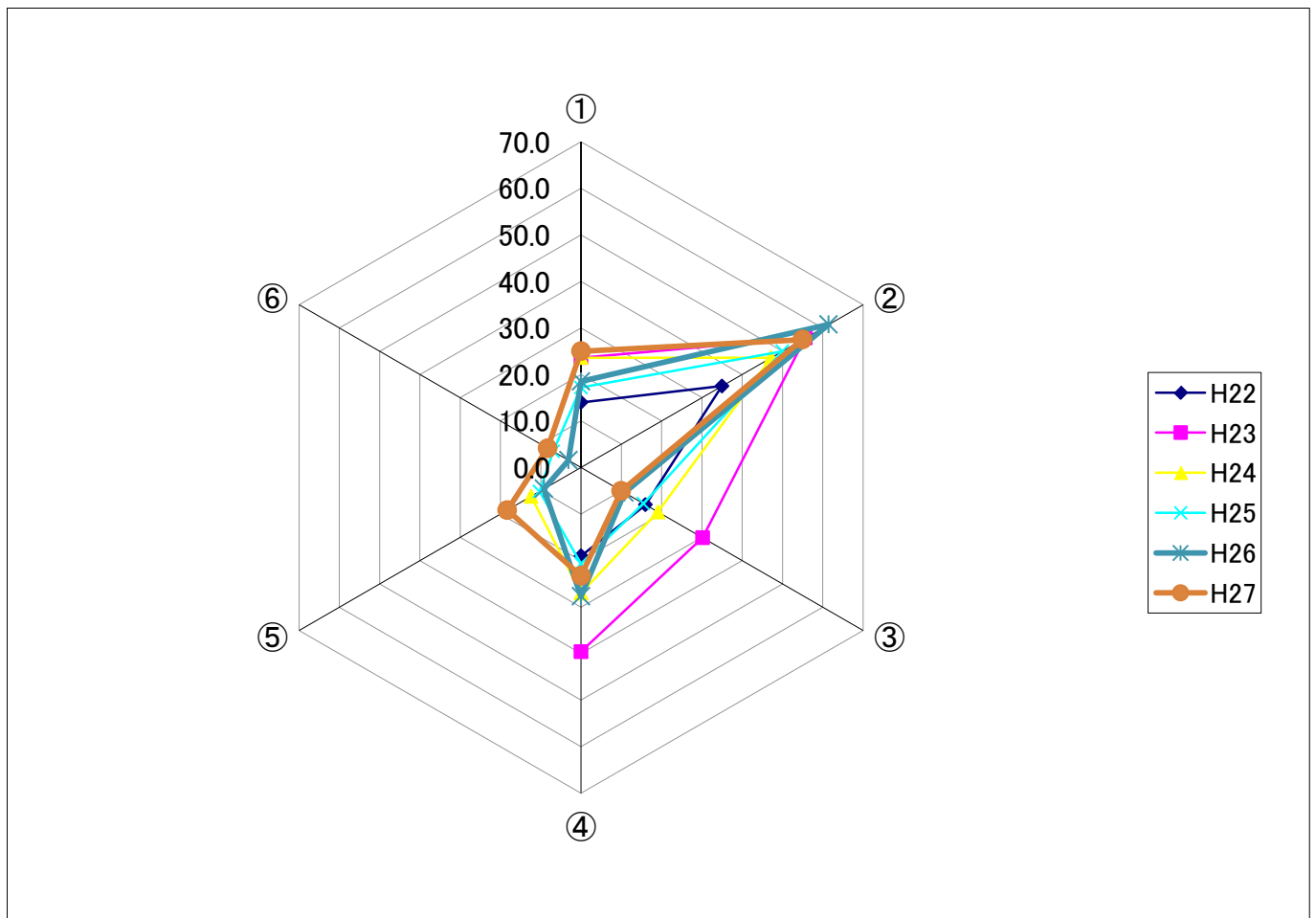
	H22	H23	H24	H25	H26	H27
① どこに避難して良いか知らない	10.0	31.1	25.8	17.2	20.0	21.7
② どこを通過して避難したら良いかわからない	13.0	18.9	27.0	22.4	16.9	23.3
③ 避難が必要なタイミング（どの時点で避難を判断したらいいか）がわからない	45.0	58.5	57.3	48.3	49.2	53.3
④ 体の不自由な家族がいて心配	3.0	5.7	6.7	3.4	9.2	10.0
⑤ 外に出たら危険なので家でじっとしていた方がよい	11.0	9.4	6.7	15.5	23.1	25.0
⑥ その他	2.0	1.9	2.2	3.4	6.2	1.6



避難のタイミングがわからない方が**約半数**

Q7. 長崎河川国道事務所では、情報提供の取り組みを実施しています。以下の1～6について、ご存じかおたずねします。（複数回答可）

	H22	H23	H24	H25	H26	H27
① 河川（裏山橋付近など）の映像や水位情報等を長崎河川国道事務所のホームページに公開していること	14.0	23.6	23.6	17.2	18.5	25.0
② 裏山橋、諫早橋等の橋脚に赤や黄色の水位の危険度レベルを表示していること	35.0	55.7	47.2	50.0	61.5	55.0
③ 音と光で川の危険度を知らせる「川の警告灯」を本明川に設置していること	16.0	30.2	19.1	15.5	10.8	10.0
④ 諫早駅前に設置している情報掲示板に雨量等の情報を表示していること	19.0	39.6	27.0	20.7	27.7	23.3
⑤ 小中学校を対象とした防災教育支援や防災マップづくり			12.4	10.3	9.2	18.3
⑥ 防災マップづくりの手引きを長崎河川国道事務所のホームページに公開していること				6.9	3.1	8.3



橋脚に表示している危険度レベルは約半数周知

Q2 今後「諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」でとりあげて欲しい企画（内容）がありましたらご記入ください。

回答

・体験した人たちの記憶が薄れないうちにもっと多くの（特に知らない若い人達）に見て聞いて欲しいので学校等にも呼びかけて欲しいです。

・「諫早大水害を語り継ぐ」毎年市民の方の証言を続けてほしい。

・今までの内容でいいと思いますが、もっと多く市民の方に伝えて知ってほしいので文化会館の中ホールぐらいで開催して欲しい。

・災害の結果、防災のためにどんなところをどうしたか知りたい。

・はじめて参加させてもらいました。これからどんな企画があったらと考えてみたいと思います。

・イベントに終わらずこれからも地域に残るものにしてほしい。他の流域との連携。本明川の上流域との交流。

・このような企画があることを広く市民に知らせる広報活動がまずは大切だと思います。

・旧諫早市のみではなく合併後のすべての町を対象に

・災害体験から備えることの大切さを伝えてもらいたい。

・若い世代の参加しやすい企画を

・今後のため 避難の心構えの件など

・体験者の言い伝え 忘れられないためにも続けてもらいたいと思います。

・体験者の経験話など

・体験者の話をもっと聞きたい。

・熊本から移住したのが昭和38年で水害を全く知りません。大村の病院に勤務、当時の看護師さんが患者さんと一緒に土砂を運んだと話しをきいたらしい。今日の話聞いて感動と恐怖を感じました。

Q3 「2015 第7回諫早大水害を語り継ぐ～7月25日を忘れない～」の感想をご記入ください。

回答

- ・子供達をもっと呼べるような工夫がよいと思う。朗読劇が大変良かった。
- ・朗読劇がとてもよかった。
- ・朗読劇がとてもよかった。ミニ眼鏡橋の事を知らなかったので見に行きます。
- ・会場に来ている方にお渡ししている資料が多すぎるのでは？内容を充実しているのであればプログラムとアンケートのみでいいと思う。この会自体は意味があるので続けた方がよいと思う。
- ・内容にかんげきしました。もっと多くの諫早市民に来てもらいたい。
- ・劇がとても良かった。特に方言を使ったのが良かったです。
- ・その頃は災害も珍しかったですが、最近は各地で頻繁に起こっていることに人間の自然破壊のおつりがきているように思います。自然にそった生活のあり方小さいことからできる事を呼び抱える何らかの手段を考えるべきだと思います。
- ・私たちも経験したので大変でした。よく記録映画を撮ってありとても感動しました。ホールのスポットライトがそのままだったので映像が見つらなかった。
- ・前回にくらべてとてもよかった。諫早眼鏡橋の劇若い人にはよくわかったと思います。これはとてもよかった。たくさんの方もきて良かったです。
- ・体験者の方のお話をじかに聞くことが出来、当時の水害の大きさがわかった。(他市から転入なので)
- ・劇がとてもよかった。ミニ眼鏡橋のことを知らなかったのいきさつがよくわかった。※力強いときはマイクの使い方を考えた方がもっとよかった。マイクから離れるなど.....
- ・諫早眼鏡橋今昔物語の朗読劇は迫力ある言葉の1つ1つが聞く者の胸にせまり、すばらしいと感じました。水害体験者談出演のお2人共それぞれの語り口がすばらしいと感じました。大水害を語り継ぐ意義を感じました。
- ・要約筆記は高く評価しますが、市長挨拶を除きあらかじめ原稿通りなので、緊張感が伝わってこないです。朗読劇はよかった。確かに語り継ぐ企画ですね。よかったよ。諫早東高の生徒は「諫干の水門閉切」ができたから諫早の水害対策に効果的だと教わっているのですね。農水主張はその後の事実で言いすぎである。農水に対して国交省に担当が変わり効果はあまり無いとかわっていますね。
- ・本日は軽い気持ちで来てみましたが、体験話や、記録映像、朗読劇等大変良かったです。あらためて災害のこわさ防災をしっかりと思いました。最初の記録映像時の音楽が異和感がありました。
- ・大変参考になりました。参加者が高齢であるため、時間配分を考慮願いたい。....というより若者の参加を！※椅子が前のめりになり大変疲れました。足が短いのかも！
- ・はじめて参加したが、語り継ぐ大切さを実感した。小中学生の参加も考えてもらいたい。
- ・毎回の企画では感動とまた意識の改革を頂いている。変化に富んだ企画とその地域らしいプログラム。特に朗読演劇、体験発表は特に感心。
- ・眼鏡橋の成り立ちは勉強になりました。体験談は良かった私は幸い母の実家に住むことができ本当に良かったとつくづく思いました。
- ・体験者談2人の話し。朗読劇良かったですね。眼鏡橋を改めて知る機会になった。諫早湾干拓の歴史を紹介した諫早東高校のビデオOK。若い世代の参加が少ないのでは？
- ・58年前の水害は今でもハッキリと覚えていますので懐かしく拝見しました。
- ・体験談良かった。全体的にも良かった。
- ・眼鏡橋の由来。その使命などよくわかりました。改めて皆様のご活躍をお祈りします。
- ・本件については町内会の回覧板が回って来ましたが、会場に来てみると小野町の人たちは思ったより少ないように思える。町内会のスピーカーで何回も広報することにより危機意識を高めると思います。すばらしい企画であり、ありがとうございました。
- ・とてもわかりやすく勉強になりました。意味がわかったらとてもいいですね。
- ・諫早眼鏡橋今昔物語は良い朗読劇でした。眼鏡橋の流れを子供達に伝えるものと思っております。体験談と同じく今後も続けて欲しい。子供達へ伝えて欲しい。山口さんと小野さんの体験談非常に良かったです。
- ・当時写真 とても大変だったことがいたく感じました。本当に大変だったのですね。だんだん薄れてゆきます。大雨が来るたびに今年は何もない一安心。でもいつも心がけています。水害のことは一生忘れることはありません。亡くなられた人たちの冥福を祈っています。
- ・貴重な映像を見せて頂き大変良かったです。
- ・参加団体数も参加者数も充実してきていることは本当に頼もしい。若い語り告げる年代の感じを高められないでしょうか？
- ・映像 会場があかなくてよくわかりませんでした。だいたい場所を知りたい。お寺、町名など。(文字とか音声をつけられませんか。)会場を変えるのは大変ですが市内を順に巡ってこの会を催されることは良いことだと思います。みんなが経験していますから。像だけでなくちょっとした説明がほしい。
- ・高校生の司会元気で良かったです。体験談はとても興味があり、朗読も良かったです。終了が遅かったです。
- ・朗読劇感動しましたが、少し時間が長くつくれました。皆様も言っておられました。マイクが高すぎました。
- ・貴重なフィルムありがとう。
- ・私も諫早市天満町、四面橋横での経験者ですが私の記憶では水害発生が7/25となっておりますが7/24の21:00~23:00には家屋も流れて死者も発生していたのです。私も近所の人命を助けたのも7/24 20:00頃です。10数名は助けたと思います。多数の死者等が判明したのが7/25早朝です。
- ・58年前にあった水害が新しく思い出された。防災と言うことは大変なことだと思った。
- ・朗読の方のグループ説明は司会の方が話した方がよかった。朗読のみ聞きたかった。時間の配分が悪い。時間通り終わって欲しい。
- ・全てよかった。聞いてよかった。
- ・はじめてビデオを見せて頂きましたが、感動しました。子供達全員で机を川で洗ったりしている。今の子供にも見せたいですね。山口さん小野さんの体験をきいて長崎すいがいにあった日のことを思い出します。
- ・私は他県からこちらに来ましたので水害のことは知りません。今回初めて参加できてよかったと思いました。今後も参加できる時は参加したいと思います。
- ・今年のはじめて大水害を語り継ぐに参加して本当によかったと思います。みなさんの話とか映画とか色々見ることができて本当によかったと思います。もし来られたらまた来ようと思いました。

Q8 Q7の取組に対してのご意見やご要望がありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の記入欄にご記入下さい。

回 答

- ・眼鏡橋が現存立派に残っている。物語劇が大変よかった。
- ・コーラスで参加した者です。リハーサルの際にアナウンスの練習や会場の方の声がとても気になります。必要なことだとしても離れた所でされるとか、大きな声では迷惑です。
- ・コーラスや音声訳の紹介は司会がしたほうがよい。歌や詩に混じってしまっておかしかった。
- ・本明川ダム作りにご熱心ですが費用対効果は？長崎市の利水目的が無くなり農水省(山林)の役割を小馬鹿にして良いのかな？本明川の負荷を減じる総合的な見識は国交省にはないのですか？だまし討ち的なパブリックコメントにはがっかりです。自然をねじ伏せることができますか？
- ・河川だけでなく、がけや斜面の水量の変化をチェックして欲しい。そのためにも各地区から情報を集めて欲しい。
- ・いろいろ取り組んでもらっていることを今日知りました。今後もよろしくお願いします。
- ・本明川を語る会の皆様に感謝す。!
- ・一人一人が災害時のことを考えて落ち着いた行動をとり命を守ることが大切と思います。改めて自然災害の恐ろしさを感じました。
- ・時間が長すぎ椅子がかたくおしりが痛いです。